

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

鎮咳去痰薬

第②類医薬品

テンティスせき止めシロップ

テンティスせき止めシロップは、不快な症状であるせきやたんに効果のある成分を配合した飲みやすい液状（シロップ）のせき止め薬です。

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

12才未満の小児。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

（眠気等があらわれることがある。）

4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

5. 過量服用・長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3) 高齢者。

(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(5) 次の症状のある人。 高熱、排尿困難

(6) 次の診断を受けた人。 心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 便秘、口のかわき、眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法・用量

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	10mL	1日3回食後および必要な場合には就寝前に服用してください。また、約4時間の間隔をおいていただければ1日6回まで服用できます。(添付の目盛付コップではかり服用してください。)
12才～14才	6mL	
12才未満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)本剤は生葉エキスを含有していますので、まれに沈でんを生じることがあります。効果には影響ありません。よく振ってから服用してください。

効能

せき、たん

成分・分量

成分名	分量(60mL中)	作用
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	せき中枢に作用して、せきをしのぎます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	75mg	気管支を拡張して、せきをやわらげ、たんの排出を助けています。
グアイフェネシン	180mg	気道粘膜の分泌を促進して、粘稠なたんをうすめて出しやすくなります。
無水カフェイン	60mg	眠気を防ぎます。
クロルフェニラミンマレイン酸塩	12mg	抗ヒスタミン剤。アレルギー性のせきに効果があります。
キキョウ流エキス	0.6mL (キキョウ600mgに相当)	サポニン系の去痰生薬です。気道の分泌物を増加させるとともに、纖毛運動を活発にしてたんの排泄を助けています。

添加物：白糖、アルコール、クエン酸水和物、安息香酸Na、パラベン、カラメル、香料、グリセリン、バニリン、エチルバニリン、プロピレングリコール

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)。
- (4)服用後は、ビンのフタをよくしめてください。しめ方が悪いと内容液がもれたり、汚染したりすることがありますので注意してください。
- (5)添付の目盛付コップはご使用のつど、水洗いなどして常に清潔に保管してください。
- (6)使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室

電話：0120-584-419

受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元 小林薬品工業株式会社
岐阜県岐阜市中鶴1丁目139番地